

第183回東北地方交通審議会
船員部会議事要録

令和6年1月26日
東北地方交通審議会
船員部会事務局

東北地方交通審議会 第183回船員部会

日 時 令和6年1月26日(金) 13:30~

場 所 WEB開催

出席者 公益委員 : 高橋(真)部会長、増田部会長代理、
豊田委員、鈴木委員

労働者委員 : 甲斐委員、高橋(雅)委員、奈良委員

使用者委員 : 千葉委員、平岡委員、村上委員

運輸局 : 山本海事振興部長、斉藤海事振興部次長、
柳松船員労働環境・海技資格課長
菊地船員労政課長、鈴木専門官、高橋労政係長

1. 開 会

2. 議 題

- (1) 船員の特定最低賃金の改正に係る東北地方交通審議会の意見に関する公示について
- (2) 管内の雇用等の状況について
- (3) 情報提供について
- (4) その他

3. 閉 会

(資料)

- 資料1 船員の特定最低賃金の改正に係る東北地方交通審議会の意見に関する公示
- 資料2 船員職業安定業務取扱状況説明資料(11月分)
- 資料3 新規求人・求職数(東北管内:3年対比)
- 資料4 有効求人・求職数(東北管内:3年対比)
- 資料5 新規求人・求職数(全国)

- 資料 6 有効求人・求職数（全国）
- 資料 7 有効求人倍率（東北管内）
- 資料 8 有効求人倍率（全国）
- 資料 9 令和 6 年度東北地方交通審議会船員部会 開催予定日（案）

◎開 会

【齊藤海事振興部次長】

〔第 1 8 2 回船員部会の成立状況について報告〕

〔配布資料確認〕

◎議 事

【高橋部会長】

それでは、早速議事に入ります。

お手元にあります議事次第、議題（1）船員の特定最低賃金の改正に係る東北地方交通審議会の意見に関する公示について、事務局から報告をお願いします。

〔菊地船員労政課長から資料 1 に基づき報告〕

【高橋部会長】

ありがとうございます。

ただいまの報告内容について何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

ないようですので、当船員部会からの審議結果報告のとおり、本日 1 月 26 日公示されたとのこと。

それでは、議題（2）管内の雇用等の状況について、事務局から報告をお願いします。

〔菊地船員労政課長から資料 2 ～ 8 に基づき報告〕

【高橋部会長】

それでは、今の内容について何かご意見、ご質問等ございますでしょうか。

では、ご意見等ないようですので、続きまして議題（3）情報提供に入ります。

委員の皆様からの情報提供をお願いします。

最初に、労働者委員からお願いします。

【高橋（雅）労働者委員】

中部漁業沖合底びき網の最賃額の改定額が決まりました。1月12日に確認しております。改正額が6,000円増額の21万4,000円。同じ日に大中型まき網、改定額が1万250円で21万6,000円。もう一つ、1月18日に中部内航鋼船運航業、木船運航業の改定額ですが、職員A、職員Bとも7,500円アップ額の職員で職員Aが26万950円、職員Bで24万4,500円。部員Aと部員Bは、7,600円増額の職員Aが20万2,550円、職員Bで19万3,250円です。

【高橋部会長】

ありがとうございます。では、甲斐委員、ありますか。

【甲斐労働者委員】

八戸地区、報告いたします。

八戸船舶乗組員養成協会の船舶職員養成講習会の4級、5級の海技免状の講習ですが、八戸水産会館で1月12日から3月7日まで実施いたしております。今年受講者については、航海が6名、機関が8名ということで、合計14名が講習を実施しているという状況です。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

それでは、奈良委員、ありますか。

【奈良労働者委員】

気仙沼地区情報を1点報告させていただきます。

昨年1年間の気仙沼港の水揚げ高ですが、数量が6万5,000トン、金額として233億円ということで、目標の年間200億円を大きく上回る結果となり、大震災以降の最高額を更新した結果となっております。内容としましては、カツオとビンチョウが豊漁であったことが要因とされ

ております。また、今年目標ですが、金額としては年間200億円、数量につきましては今年を上回る10万トンに設定しております。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

そのほかございますか。

なければ、使用者委員から伺いたいと思います。

それでは、千葉委員、お願いします。

【千葉使用者委員】

昨年、この部会で報告しましたとおり、一昨年の知床遊覧船事故を受けて、安全対策の一環として改良型救命いかだの安全設備導入義務化があり、この実施が令和6年、今年4月1日ということだったんですが、これが延長になりました。また、補助金の公募期間が今年、1月31日だったのですが、やはり救命いかだの設備の開発遅れと事業者等の調整、導入期間も十分とれていないということで、今年10月31日まで延びることになりました。

これで事業者は計画、導入の検討が十分できるようになりますので、これは多分、船員部会でも取り上げていただいたその後押しがあったということも考えられますので、皆さんありがとうございましたということで、報告させていただきます。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

それでは、平岡委員、ありますか。

【平岡使用者委員】

1月1日の能登半島地震による酒田市での被害はなかったものの、津波警報が発令され、船舶は沖出し、津波警報から津波注意報に切り替わった後の2日2時30分に港内アンカー、津波注意報が解除後の11時に再接岸しました。港付近で仕事をしていた関連会社の社員は、翌朝の6時半まで高いところで避難しておりました。

能登半島地震の復旧工事が始まっております。先週、酒田港から新潟港へ石膏を輸送しましたが、新潟の港湾運送会社より揚荷予定日の前日午後電話があり、明日は地震復旧工事資材

の荷役があり、人手がなく、石膏の荷役はできないということでした。その結果、1日滞船しました。

また、今月、ガット船を用船して酒田港から釧路港へ建築資材を輸送する予定となっておりますが、ガット船の船社から、能登半島地震の復旧工事の資材輸送を行うので釧路に行けなくなったということでした。今後も、能登半島地震の復旧工事の影響が出てくるのではないかと思います。

【高橋部会長】

ありがとうございました。

では、村上委員、ありますか。

【村上使用者委員】

先ほど奈良委員から魚市場の水揚げ報告がありましたが、気仙沼でカツオ、ビンチョウの水揚げが増えた、計画よりも上回ったということで、今週の火曜日、今年の予測の会議がありました。これは気仙沼商工会議所の主催で、昨年1月にも、盛漁期の好漁を予測した茨城大学の二平先生という方から今年の予測のお話がありました。それによると、今年もカツオは豊漁の予測、ただ、ビンチョウについては、昨年のような量は期待できないのではないかとのお話がありました。

【高橋部会長】

それでは、議題（4）その他に入ります。

事務局から資料9について説明をお願いします。

〔斉藤海事振興部次長から資料9に基づき説明〕

【高橋部会長】

ありがとうございました。

ただいまの報告に何かご意見、ご質問ございますでしょうか。

ないようですので、ご了承いただいたものといたします。

ほかにございますか。

【山本海事振興部長】

事務局、海事振興部長です。

1点ダブってしまうのですが、ご報告したいことがございます。千葉委員からご報告がありました改良型救命いかだの補助金の公募期間の延長につきまして、今年の10月31日まで延ばしていただきました。この部会でも千葉委員からご要望があったところ、部会長の仕切りで、きちんとした数値を表して手続するべきというご意見をいただき、事務局のほうで動かしていただいたところ、こういった結果になってございます。この船員部会に出てきたご意見が通っていったということで、非常にありがたく思っております。引き続きよろしくお願ひしたいと思ひます。

【高橋部会長】

ありがとうございました。よかったです。

【千葉使用者委員】

ありがとうございます。本当に助かりました。

【高橋部会長】

そのほか、何かございますでしょうか。

では、ないようですので、本日の議事は終了となります。

次回の船員部会は、2月16日金曜日の13時30分から、今回と同じくウェブでの開催となります。

最後に、事務局から連絡等がございましたらお願いします。

【齊藤海事振興部次長】

それでは、事務局からは議事録についてでございます。

第180回議事録につきまして事前に郵送させていただきましたが、一部修正のご指摘があり、正誤表のとおり修正いたしました。その他は特にご指摘がありませんでしたので、このまま確定版とさせていただきます。

なお、第181回議事録案につきましては、いましばらくお待ちいただければと存じます。

それでは、以上で本日の船員部会を終了いたします。皆様、本日も大変お疲れさまでした。
ありがとうございました。

◎閉 会